

## 鶴岡市名誉市民選考審査会（議事録）

- 日 時 : 令和5年3月17日（金） 午後1時30分～午後2時10分  
○場 所 : 鶴岡市職員研修会館 第1、第2研修室  
○出席者 : 三浦会長、武山委員、本間委員、山口委員、上野委員、畠山委員、佐竹委員、  
三浦委員、難波委員  
（事務局）  
佐藤総務部長、吉泉総務部次長、櫻井庶務係長（記録）

### ○開 会（午後1時30分）

- 総務部長 : （挨拶）  
総務部次長 : はじめに、鶴岡市名誉市民制度について説明させていただく。  
（事務局説明）  
総務部次長 : 本日は、委員1名が欠席であるが、委員の半数以上の出席があるので、会議は成立している。名誉市民に関する条例施行規則第4条の規定に基づき、会長の互選をお願いする。  
（事務局案により、三浦（伸）委員を会長に提案し、委員全員の了承を得る）  
総務部次長 : 三浦会長より挨拶をいただく。  
会長 : （挨拶）次に、事務局からの説明を求める。  
総務部次長 : （事務局説明）  
会長 : 事務局の説明全般に質問、意見はないか。  
（意見なし）  
意見がないようなので、個別審査に入る。  
（名誉市民該当者の審査）  
会長 : （審査終了）  
協議を終了し進行を事務局にかわる。  
総務部次長 : 本日の審査結果については、後日市長に報告し、その後、鶴岡市名誉市民に関する条例に基づく推戴として今後開催される市議会に提案して、議会の議決を経て鶴岡市名誉市民推戴式の席上で推戴させていただくことになる。皆様には今後とも引き続き、ご指導ご協力を賜るようお願いする。  
これをもって、鶴岡市名誉市民選考審査会を閉会する。